

事務次官等会議報告資料

（昭和三十四年十二月三日）

広報の実施状況について

内閣総理大臣官房審議室

目次

一、出版関係

- (1) 十一月中に発行された定期刊行物の内容
- (2) 十二月中に発行予定の定期刊行物の内容
- (3) 政府刊行物の発行状況

二、放送関係

- (1) 十一月中に実施したラジオ「政府の窓」、テレビ「政府の窓」
「官庁にきく」の番組実施長
- (2) 十二月中のラジオ「政府の窓」、テレビ「政府の窓」、
「官庁にきく」の放送予定のテーマ

(1) 十一月中に発行された定期刊行物の内容
イ 写真公報の特集及び一敬テーマの主要なもの

発行月日	内 容
十一月十五日	特 集 俾びゆく青少年 一敬テーマ 第十四回秋季国民体育大会 楢田農林大臣にきく・渡辺神一郎対談 人工で気象をつくる実験至 どのように変つたか米の配給 特 集 座地からお台所へ 一敬テーマ 検察と裁判 農家の副業 村上建設大臣にきく・渡辺神一郎対談 テレビと学校教育
十二月一日	

ロ 旬刊公報の主要テーマ

発行月日	内 容	省 庁 名
十一月十一日	わが国の教育水準・文部省北岡調査局長にきく 米の配給制度を改善 世界農林業センサスのねらい 三十三年度都道府県の決算状況 調和のある生活を 科学者の待遇改善が必要 市街建築物の防火措置 農地転用の計画化・農林省伊東農地局長にきく 麦の生産合理化のための対策 主要農産物の基準価格をまゐる 国民に協力している自衛隊 自動車輸送の現状と問題点 昭和三十四年上期の犯罪傾向	文 部 省 農 林 省 目 治 庁 厚 生 省 日 本 学 術 会 議 建 設 省 農 林 省 防 衛 省 警 察 庁 連 帯 省 警 察 庁
十一月二十一日		

十二月一日	電子技術の重要研究と推進策 年末の中小企業金融事情 最近の労働関係事件 解消する未点燈部 台風対策と科学技術 副産物販売制度のあり方 最近の雇用。失業情勢 昭和三十四年度の修正予算	科学技術庁 中小企業庁 法務省 農林省 科学技術庁 通商産業省 労働省 大蔵省
-------	---	--

ハ 政府刊行物目録（十一月号）

発行月日	内容
十一月二十五日	各省庁・政府関係機関の刊行物目録

(2) 十二月中に発行予定の定期刊行物の内容
イ 写真公報の特集及び一般テーマの主要なもの

発行月日	内容
十二月十五日	特集 果 みんなで助けあい 一般テーマ 派米労働者の現地報告 完成ま近い第一号国産原子炉 益谷国務大臣にきく、渡辺紳一郎対談 火災期にこの注意
一月一日	特集 国立公園 一般テーマ ねづみ御殿 伊豆のサボテン・センター 権名官房長官にきく、渡辺紳一郎対談 生活の科学化

図 書 名	省 庁 名
官庁便覧（郵政省）	郵政省
科学者生活白書	日本学術会議
科学技術庁年報	科学技術庁
株式会社分布状況調査	大蔵省
昭和三十四年度補正予算の説明	

口 十二月中に発行予定の図書（十一月十五日以降）

図 書 名	省 庁 名
官庁便覧（農林省）	農林省
売春白書	統計局
国際統計要覧 一九五九年版	統計局
経済研究シリーズ NO 4	経済企画庁
NO 5	

経済要覧 三五年版	経済企画庁
消費と貯蓄の動向 三四年下期	行政管理局
行政機構図 三四年版	大蔵省
ラドクリフ委員会報告書	文部省
世界の教育 一九五九年版	文部省
東洋人の思维方法（英文）	文部省
日本の人口問題	厚生省
国家公務員給与実態調査報告書	人事院
電気試験所研究報告 NO 五七六	

ラジオ「政府の窓」十一月五日放送

略三四・一・三
内閣総理大臣官房書記室

133	132	131	130	回
九瓦屋談話、豊作の語る	はらの虫を語る	録音構成、スコップを振う目録隊	松田文部大臣に書く	山 席 者 (▽印司会者)
東京 (KR) 榎林大臣堀田勉夫、松浦KRアナウンサー、札幌 (HBC)、新潟 (RNK)、大阪 (MBS)、福岡 (KBC) 各農	厚生省公衆衛生局長尾村保久、国立予防衛生研究所寄生虫部長小宮義孝、▽日本寄生虫予防会常務理事国井長次郎	録音 構 成	文部大臣松田竹十代、主婦連理事吉山静江、▽評論家棚松佐美太郎	千・ステーション 放送月日
十一月二十二日	十一月十五日	十一月八日	十一月一日	

134	民代表	
録音構成、山を追われて	労働省職業安定局長百出正弘、他	十一月二十九日

註 1 放送実施局 ラジオ東京他三十六局
2 キー・ステーション (ラジオ東京) 放送曜日、時刻
毎週日曜日 二二、三〇―二三、〇〇

テレビ「政府の窓」十一月実施表

昭和三四・一一・三〇
内閣総理大臣官房参議室

回	題名	出席者	放送月日
31	禾点燈部落	農林事務次官渡部伍良、土田N T Vアナウンサー	十一月三日
32	働く少年たちに明るい餘暇を	年少労働者（山の会の会々員）芳 賀春夫、水野勝子、土田N T Vア ナウンサー	十一月十日
33	選挙制度七十年の歩み	自治庁事務次官小林手三次、土田 N T Vアナウンサー	十一月十七日
34	税関の仕事	大蔵省税関部長木村秀弘、土田N T Vアナウンサー	十二月二十四日

註

- 1 放送実施局 日本テレビ他四局
2 放送曜日、時刻（各局同時放送）

毎週火曜日 一三、四五―一四、〇〇

「官庁にきく」十一月実施表

日	曜	題 名	担 当	出 演 者
二	月	自衛隊の災害派遣状況	防衛庁	広報課長 松野常夫
四	水	新設された教育文化週間とは	文部省	官房長 斎藤正
六	金	選挙制度七〇周年を迎えて	自治庁	選挙局長 松村清之
九	月	不動産の不法占拠	法務省	日本放送放送報道部長 長編元次
一一	水	録音構成 炭鉱失業者の仕事	労働省	刑事局参事官 高橋勝好
一三	金	研究機関めぐり 電気試験所		
一六	月	日本の輸出産業 農機具	通産省	富士製薬局産業機械課長 金井多喜男
一八	水	農協法公布記念日に当って	農林省	農協部長 酒折武弘
二〇	金	再び証券行政をきく	大蔵省	財務調査官 谷村裕
二三	月	精神病は治るか	厚生省	精神衛生課長 三生会病院長 木内友浪 木内貞男
二五	水	泥棒はどんな家をねらうか	警視庁	防犯課 西村誠次郎
二七	金	税関八十七周年を迎えて	大蔵省	税関部業務課長 加治木俊道
三〇	月	ボーナスを貯金に	郵政省	貯金局奨励課長 下田保

1. 放送実施局 日本放送放送
2. 放送曜日、時刻、毎週月水金曜日一六〇〇〜一六一五

裏面白紙

ラジオ「政府の憲一十二月放送予定表

内閣
閣議
三・四・一・三
大臣官房
議事
録

128	127	126	125	124
青少年海外派遣団帰国にあたって	函館の年末輸送と将来の夢	年末明け合い運動	入植施設について	地名
総理府	運輸省	厚生省	法務省	関係省庁
十二月二十七日	十二月二十日	十二月十三日	十二月六日	キーステーション 放送月日

註 1 放送実施局 ラジオ東京他三十六局

2 キー・ステーション(ラジオ東京)放送曜日、時刻

毎週日曜日、二、三、三〇一、二三、〇〇

裏面白紙

テレビ「政府の窓」十二月放送予定表

昭三四・一一・三〇
内閣総理大臣官房審議室

回	題名	関係省庁	放送月日
35	修身教育から道德教育	文部省	十二月一日
36	歳末助け合い運動	厚生省	十二月八日
37	年末郵便物配達問題	郵政省	十二月十五日
38	年末年始の新生活運動	総理府	十二月二十二日
39	年末の金融について	大蔵省	十二月二十九日

註 1 放送実施局 日本テレビ他四局
2 放送曜日、時刻（各局同時放送）
毎週火曜日 一三、四五―一四、〇〇

「官庁にきく」一十二月放送予定表

内閣府・一・三
環境大臣官房・三
委員会

23	21	18	16	14	11	9	7	4	2	日
水	月	金	水	月	金	水	月	金	水	曜
研究機関めぐり（その十六）栄養研究所	冬休み中のことも指導	証券行政	歳末における防犯	暮の火災予防	年末の中小企業金融	年末の郵便物輸送問題	児童宣言	人権擁護と法律扶助	歳末の助け合い運動	名
厚生省	文部省	大蔵省	警察庁	総務省	大蔵省	郵政省	厚生省	法務省	厚生省	関係省庁

30	28	25
水	月	金
日本の輸出産業—その十六—未定	どうして果樹農業を振興するか	年末年始と食べ物の衛生
通産省	農林省	厚生省

註 1 放送実施局 日本放送放送
2 放送曜日、時刻
毎週月・水・金曜日 一六、〇〇一 一六、一五

（昭和三十四年十一月二日事務次官会議報告資料）

内閣総理大臣官房審議室

対外通信実施状況（十一月分）

一、対外通信は、時事通信社に委託して、英文で毎日（日曜日を除く）次の三地域向け各二時間づつ送信した。

アジア ア (一〇、〇〇一、〇〇二、五〇一、五〇二、五〇三)
アメリカ (一一、〇〇一、五〇一、五〇二、四〇一、四〇二)
ヨーロッパ (一二、〇〇一、〇〇二、〇〇三、〇〇四、〇〇五、三〇一、三〇二)

二、送信された事項は、政府発表、各界要人談、論調およびニュースを中心とするが、この期間中、別に契約的に取り上げられた問題は次のとおりである。

1 内政問題としては、国会論争（日米安保改定、ベトナム賠償、次期主力戦闘機採用問題等）、北朝鮮帰還問題、国会デモ、新党草

備会結成。

2 外交問題としては、日ソ漁業交渉、南極平和利用条約、ガット総会。